



福井フューチャーマイスタートップ賞の表彰を受ける生徒たち=17日、福井市のアオッサ県民ホール

職業系高校生の資格得点制度

「トップ賞」9人表彰

福井

県立高の職業系学科の生徒が研究成果を発表する「ふくい職業教育フェア」が17日、福井市のアオッサ県民ホールで開かれた。取得した資格や技能検定などを得点化し認定する「福井フューチャーマイスタートップ賞」の表彰式があり、

学科別得点上位者の「トップ賞」に輝いた吉川裕介さん(福井農林)ら3年生9人に賞状が贈られた。同制度は県教委が2015年秋に創設。職業系高校生が取得した資格や技能検定、各種コンクール、企業実習の参

加実績などを難易度などで6段階に分けて得点化。獲得点数の合計に応じ▽プラチナ▽ゴールド▽シルバー▽ブロンズに認定する。

式ではトップ賞受賞者に西川一誠知事が賞状を手渡した。工業系学科で最多得点の伊藤陽稀さん(敦賀工業)は、高難度資格とされる「第1種電気工事士」や「消防設備士甲種4類」などを取得。若年

者ものづくり競技全国大会で敢闘賞を受賞し、電気部部长も務めた。卒業後、電力会社に就職する伊藤さんは「1年生の頃から1番になろうと考えて取り組んできた。受賞は今後も挑戦するモチベーションアップにつながった」と話していた。

フェアでは13校21学科の生徒がポスター発表やプレゼンテーションに臨んだ。科学技術高の生徒は人工知能(AI)を活用した自走ロボットについて発表し、注目を集めた。若狭高海洋科学科の生徒は、サバを宇宙食に加工する研究を報告し、小浜の技術力や水産資源の質の高さをアピールしていた。

福井経編興業の高木義秀社長による「下町チケット2

「リアル」ガウディ計画」と題した講演も行われた。

(前田和也)

「マイスタートップ賞」の受賞者は次の皆さん。

- ▽農業 吉川裕介(福井農林)
- ▽工業 伊藤陽稀(敦賀工業)
- 坂谷拓海(同)▽商業 酒井亜美(武生商業) 梶知聖(福井商業)▽水産 福智隆史(若狭)
- ▽家庭 富田紗染(美方)▽福祉 橋爪瑞貴(奥越明成)▽総合 片岡ゆい(丹南)